

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 2 年 3 月 18 日

事業所名 児童デイ パーチェ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	1		制度におけるスペースは確保できているが、より安全に過ごせるような環境設定を行っていく
	②	職員の配置数は適切である	3	1		制度における人員が配置されている。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	1	4		・入り口に段差があるので、車イスの方は難有
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	0		
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	0		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	4		第三者による外部評価は行っていません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0		
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	0		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	0		

適切な支援の提供	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成している	4	0		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	1		・その場で決めている事も多いので事前に考えたい
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1		・都度、共有しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0		
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0		
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	1		地域支援ネットワーク会議に参加しています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	2	2		対象の方が利用されていません
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	2	2		対象の方が利用されていません
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0		
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1		定期的に児童発達支援センターの職員と情報共有などで連携している
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	1		公園や児童館などで交流をはかっている。

	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	1		ネットワーク会議に参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0	4		ペアレントトレーニングを行っていない。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2		保護者会の実施回数が少ない為、今後機会を増やしていきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0		
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4	0		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3		実施の是非について検討します。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0	
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0		
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0		
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	2		検査結果を保護者からもらうようにしています。

対応	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0		
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0		
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	0		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 2 年 3 月 18 日

事業所名 児童デイ パーチェ 保護者等数（児童数） 20 回収数 15 割合 75 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2	0	0	・広いスペースで子ども達も遊べていると思います。 ・活動スペースは丁度良いと思う。 ・基準が分からないため判断できません。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2	1	2	・資格の有無が分からない職員の方もいるので。 ・できれば書面で知りたい。利用日は誰がいるのか子どもに話したい ・専門の方がいるので良い。 ・言語聴覚士のスタッフも配置してほしい	・掲示をするなど、わかりやすくしていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14	0	1	0	・子ども達が過ごしやすい生活空間になっている。 ・言葉だけの働きかけではなく視覚情報の働きかけも合わせて行っている。 ・段差があるのでバリアフリーではないと思う。	・段差に関して危険度をいかに減らしていくか検討していく
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	0	0	0	・活動しやすい空間になっている。 ・室内は整然とされていて子ども達の安全面に配慮がある	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	15	0	0	0	・児童発達支援計画作成が出来ている。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	0	0	0	・支援内容は適切に出来ている。	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15	0	0	0	・きちんと支援されている。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	0	0	2	・活動は工夫されている ・固定化で安心する子もいるだろうから…	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	2	7	・パーチェでやる活動であるかと言う事でしょうか？ ・児童館や公園などで交流することはある	・公園や児童館などで地域の子どもと関わる機会があります。
保	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	0	0	0	・運営や利用者負担等は書類で説明されている ・その都度書面にて知らせている	

護者への説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	15	0	0	0	・支援計画を示しながら説明されている	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	7	3	3	2	・家庭支援プログラムはもう少し出来ると良い。 ・ペアレントトレーニングは受けていないから	・実施の是非について検討します。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	0	0	0	・毎日その日の子どもの様子を分かりやすく教えてもらえて助かっています。 ・送迎時や連絡帳などで理解出来ている。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	1	0	0	・面談などで話しが出来る ・定期的にはないが就学時等、要所ではある	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	6	0	2	・あまり保護者同士で集まる機会が少ない・無回答1名	・保護者会など集まる機会を増やしていきたいです。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	0	0	2	・子どもや保護者に対して相談など出来る ・相談したことがないので分からない・無回答1名	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	0	0	0	・情報伝達の配慮は出来る ・無回答1名	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	0	0	3	・会報などで行事などの情報はもっている ・ホームページを見ていないので分からない ・無回答1名	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	14	0	0	0	・個人情報の扱いは注意されている ・無回答1名	
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12	0	0	2	・緊急時の対応などの説明は出来る ・無回答1名	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	2	0	2	・避難訓練など定期的に行われている ・無回答1名	・年に複数回(少なくとも2回以上)実施しています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	12	2	0	0	・「パーフェクト」と言葉にし、とても楽しみにしています。 ・日が空いてしまうとぐずりやすいです。 ・子どもは通所を楽しみにしている・無回答1名	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	13	1	0	0	・手のかかる娘を注意深く見ていただき感謝しています。 ・利用できる曜日が決められたら助かります。 ・事業所の支援に満足している・無回答1名	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。